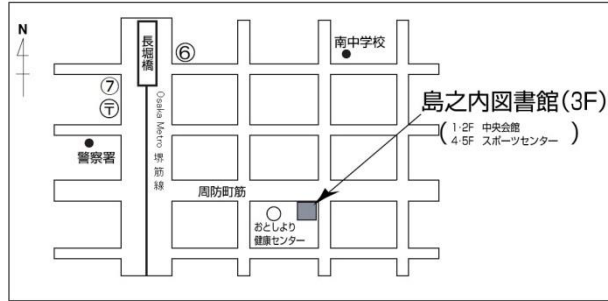


大阪府立 島之内 図書館

〒542-0082 大阪市中央区島之内2-12-31 電話 06-6211-3645

耳の不自由な方など、電話の使えない方は⇒ ファックス 06-6212-5449



OsakaMetro 堺筋線・長堀鶴見緑地線「長堀橋」6号出口から南東方向に300メートル(6号出口は2019年5月15日から2021年9月30日(予定)まで閉鎖されています。7号出口を利用してください)

あいている時間

火曜日～金曜日(第3木曜日はお休み)……………10時～7時
土曜日・日曜日・祝日・7月21日～8月31日の月曜日…10時～5時

休みの日

月曜日、毎月第3木曜日(祝日と7月21日～8月31日の月曜日はあいています)、年末年始、蔵書点検期間



オムリンです
よろしくね

大阪市立図書館ホームページ

<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/>

子ども版調べかたガイド：各区域版



① 中央区の史跡・名勝・建築

おおさかじょう
— 大阪城 —

② 中央区発祥の伝統芸能

にんぎょうじょうり
— 人形浄瑠璃・文楽 —



「中央区マスコットキャラクターゆめまるくん」

この調べかたガイドは、区ごとに2つのことがらを選び、それについて調べるのに役立つ図書館の本や、ホームページで見られる情報を、まとめたものです。

ID … 大阪市立図書館の「書誌ID」(問い合わせや予約をする時に便利です。)

* … 島之内図書館にあるもの(*の無いものも、予約して取り寄せることができます。)

! … 小学生から読めるもの

WEB … 大阪市立図書館のホームページにのっている情報です。

しょうかいした本やホームページなどは、一例です。
図書館ホームページ「おおさか資料室」や各館のページにも、「よくある質問」や区に関する資料のリストがあります。見てみてください。
もっとくわしく知りたいときは、図書館のカウンターで相談してください。図書館司書がお手伝いします。

ちゅうおうく しせき めいしやう けんちく おおさかじやう
中央区の史跡・名勝・建築—大阪城—

おおさかじやう とよとみひでよし てんしやう ねん ねんいじやう
大阪城は、豊臣秀吉により、1583(天正11)年から10年以上かけて

ひでよし な とよとみけ とくがわけ たいりつ お
つくられました。秀吉が亡くなると、豊臣家と徳川家の対立が起こ

けいちやう ねん おおさかなつ じん らくじやう とくがわ ぼくふ
り、1615(慶長20)年の大坂夏の陣で落城しますが、徳川幕府が

さいちくこうじ かんえい ねん だいいおおさかじやう かんせい
再築工事をおこない、1629(寛永6)年に 2代目大阪城が完成しま

かんぶん ねん かみなり てんしゆかく しょうしつ けいおう
した。しかし 1665(寛文5)年の 雷 で天守閣は焼失し、1868(慶応

ねん とぼふしみ たたか こんらん なか じやうない けんぞうぶつ
4)年の鳥羽伏見の戦いの混乱の中で、城内の建造物もほとんど

しょうしつ ふっこう ねが おおさかしみん
焼失します。復興を願う大阪市民の

きふきん しょうわ ねん てつこつ
寄付金により、1931(昭和6)年に鉄骨

てつきん づく てんしゆかく さいけん
鉄筋コンクリート造りの天守閣が再建

へいせい ねん へいせい
されました。1997(平成9)年には「平成

だいかいしゆう お げんざい
の大改修」が終わり、現在のすがたと

なっています。



「筋鐘御門」 (『浪花百景』より)

WEB「デジタルアーカイブ」→「簡易検索」→ 浪花百景 より

『大阪城物語』岡本良一著 ポプラ社 1978*[ID](#) 0070006647

『大坂城ものがたり』藤原一生作 教育出版センター 1983*[ID](#) 0070006644

『大坂城』宮上茂隆著 草思社 2014*[ID](#) 0013222118

『大阪城の魅力』登野城弘/渡辺武著 淡交社 1994*[ID](#) 0000395164

『大阪城とまち物語』「大阪城とまち物語」刊行委員会編 フォーラム・A 2007

*[ID](#) 0011475603

『大坂城』青山邦彦作 講談社 2016*[ID](#) 0014204255

ちゅうおうくはつしやう でんとうげいのう にんぎやうじやうるり ぶんらく
中央区発祥の伝統芸能—人形浄瑠璃・文楽—

にんぎやうじやうるり ぶんらく え どじだい おおさか う にほん でんとう
人形浄瑠璃・文楽とは、江戸時代に大阪で生まれた日本の伝統

げいのう ものがたり かた たゆう おと しゃみせん にんぎやう
芸能です。物語を語る太夫、音をかなでる三味線、人形をあやつ

にんぎやうつか えん とうじ おおさか ぎだゆうぶし
る人形遣いによって演じられます。当時の大阪では、義太夫節と

どくとく かた そうさく たけもとぎだゆう どうとんぼり にんぎやうしばい
いう独特の語りを創作した竹本義太夫が、道頓堀に人形芝居の

こ や たけもとざ ひら にんぎやうしばいさつか ちかまつもんざえもん きやうりよく
小屋・竹本座を開き、人形芝居作家である近松門左衛門と協力し

わだいさく はっぴやう だいにんき ぶんらく なまえ
て話題作を発表、大人気となりました。「文楽」という名前は、

めいじ ねん さんだいうえむらぶんらくけん ひら ぶんらくざ ゆらい
1872(明治5)年に三代目植村文楽軒が開いた「文楽座」に由来し

へいせい ねん むけいぶんかいさん とうろく
ます。2003(平成15)年、ユネスコ無形文化遺産に登録されまし

た。

『日本の伝統芸能を楽しむ [4]』岩崎和子著 偕成社 2017*[ID](#) 0014282230

『桐竹勘十郎と文楽を観よう』小野幸恵著 岩崎書店 2015[ID](#) 0013429273

『物語で学ぶ日本の伝統芸能 4』平島高文監修 くもん出版 2004*[ID](#) 0010709985

『近松門左衛門』小西聖一著 理論社 2004*[ID](#) 0010861403